

名栗の森ガイドハイク

名栗げんきプラザ周辺には、たくさんの植物や、昆虫・鳥・シカなどの野生動物が生息しています。そんな名栗の生き物たちのくらしなどを、市民ガイドの会の方々が楽しく解説します。

※10名以上子どもを含む団体のみ実施可能。



対象	実施時期	定員	所要時間
4年生以上	通年（7・8月を除く）	10～80人	1時間
可能な活動場所		利用者持ち物	
名栗げんきプラザ敷地内		水筒・帽子・雨具・（季節により防寒着など）	

ねらい

- ・五感を使って自然に親しみ、自然に対する興味、関心を高めます。
- ・自然観察はどこでもできるので、今後、身近な自然への関心を高めます。

実施の流れ

準備

- ① 調整時に人数を確認しグループ数を設定（1ガイド15名まで）

事前打ち合わせ

- ① 当日、げんきプラザスタッフと市民ガイドの会の方と団体指導者との打ち合わせ（開始15分前）
（当日の人数・開始終了時間・コースなどを確認）
- ② ガイドを実施する際の安全上の注意点（次項「留意点」参照）
- ③ 服装・装備などの確認

導入

- ① コース説明
- ② 人数・服装・装備・健康状態・トイレなどの確認
- ③ ガイドを実施する際の安全上の注意点の説明（次項「留意点」参照）

実施

- ① コースの自然物などを紹介しながら歩きます。複数グループがいる場合は逆回りや時間差出発などで、混雑を回避します。
- ② 他団体の活動に留意しながらコースをガイドします。
- ③ 終了時刻の2、3分前には本館中庭に戻り、人数確認を行い、簡単に振り返りを行います。
※雨天時は外で体験する予定であったものを館内にて体験します。

片づけ

- ① 参加者全員が戻っているか人数を確認します。
- ② 忘れ物が無いか確認、ガイドで使用する備品も確認（写真・パネル・小道具）。

まとめ

- ・ふりかえり

留意点

- ① ガイドより先に参加者が行かないよう最初に注意します。
- ② 危険な動植物に注意し、場合によってはコースを変更します。
- ③ 双眼鏡などを使用する場合は、太陽を見ないように注意します。
- ④ 参加者の状況によって歩くコースを配慮します。（うまく歩けない方など）
- ⑤ 雨上がりのときは、足元に注意して歩いてください。
- ⑥ 自然への負荷を最小限にしてください。
 - ・不必要にコースを外れない
 - ・生きている枝、葉、花をとらない。小動物は観察した後リリース
 - ・ゴミを落とさない
 - ・石を蹴らない
- ⑦ ガイドを外部に依頼しているため、急な時間の変更等はできません。